

自走小型車両を用いたハウス内定期走行システムの
提案（研究の進捗発表（シニア（大学4年生以上）,
新規発表））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 伴, 元輝, 小池, 誠, 峰野, 博史 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028323

自走小型車両を用いたハウス内定期走行システムの提案

伴元輝（静岡大学情報学部情報科学科），
小池誠（静岡大学大学院総合科学技術研究科情報学専攻），
峰野博史（静岡大学大学院情報学領域）

近年農業用ビニールハウスにおいて、果実の収集や成長記録に自律走行するデバイスが開発されている。しかしそれらのデバイスにはスペースに対して大きい、毎回のデバイスの稼働後の充電が必要といった課題がある。本稿では自走小型車両と充電ステーションを用いたビニールハウス内定期走行システムを提案する。本システムでは Intel Realsense の深度情報とカラー画像を用いたオブジェクトトラッキングにより車両の走行制御を行い、走行完了後は車両を充電ステーションに自動で帰還させる。本システムは将来的に植物体の成長記録やビニールハウス内の環境情報データの自動収集などに用いられることが期待できる。